

花のプレゼント

5月に中島玉江様のご家族様からカーネーションのプレゼントをいただきました。新型コロナウイルスが流行する最中、「何も出来ませんので、せめて花でも」との優しいお心遣いに包まれ、真っ赤なとても美しいカーネーションに心和ませていただきました。



尺八の先生よりCDのプレゼント

5月にいつもボランティアに来てくださっている尺八の先生より、ご自身で作られたCDをいただきました。



ご寄付

6月3日(水)、特養ご利用者様より10万円のご寄付をいただきました。特養の運営に使用させていただきます。



新型コロナウイルスの影響で、酪農家が生産した牛乳が行き先を失つて捨てざるを得なくなるのを防ぐとともに、感染拡大防止に尽力されている医療現場をはじめ、学校の休校や仕事の休業などさまざまな要因で「食」や「栄養」への不安をお抱えの方々に新鮮な牛乳を届けたいとの思いから、緊急的に実施されました。

6月8日(月)、一般社団法人Jミルクは新型コロナウイルス感染拡大防止に14日まで実施されました。医療施設、児童福祉施設、フードバンク、高齢者施設などに、都道府県の酪農業団体などが牛乳を無償で提供するものです。



スカイプ活用

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う面会制限中にスカイプを始めました。直接の対面でのご面会をしていただけないので、スカイプ(ビデオ電話)でお話していただいております。

画面越しになりますので、いつもより大きな声でお話をされたり、オーバーリアクションでの会話になります。横でご利用者様につかせていただいていると、ご家族様がご利用者様を想う気持ちやまたご利用者様がご家族を想う気持ちがひしひしと伝わってきて、心を打たれますし、直接面会していただけない申し訳なさを感じます。

新型コロナウイルス流行が収まつて、以前のように面会が自由にできるようになることを切に願います。

「榛原本を楽しむ会」様来訪

7月7日(火)に「榛原本を楽しむ会」様に来ていただきました。感染予防のためのパーテーション、マスク越しに歌やお話を聞かせていただきました。汽車や七夕様の曲を、マスクをつけながら小さな声で歌いました。



榛原中学校の生徒様よりお花をご寄付頂きました

7月17日(金)、学校・地域パートナーとして綺麗なお花のプランターを5つご寄付して頂きました。ベゴニアや日日草など色とりどりの花が植えられ、デイサービスのご利用者様も時折足を止めてご覧していました。



6月8日(月)、一般社団法人Jミルク様から牛乳を140本ご寄付していました。大変嬉しいパッケージで職員やご利用者様でおいしくいただきました。Jミルク様は新型コロナウイルス感染拡大を受け、農林水産省・独立行政法人農畜産業振興機構の支援を受け、全国の酪農乳業関係者とともに牛乳の無償提供の取り組みを6月14日まで実施されました。医療施設、児童福祉施設、フードバンク、高齢者施設などに、都道府県の酪農乳業団体など

5月29日(金)、銘茶のなかむら様より炭せつけんを100個頂きました。ご利用者様、職員共に使わせていただきま

5月29日(金)、銘茶のなかむら様より炭せつけんを100個頂きました。ご利用者様、職員共に使わせていただきま

久しづりの「榛原本を楽しむ会」の皆様にご利用者様は大変喜んでおられました。最後は「コロナで花火大会は軒並み中止になっていますのでささやかですが、小さな花火をあげましょ」と歌いながら、花火を打ち上げてくださいました。

なごみ

複合老人福祉施設
ゆあほむ榛原
2020年【秋号】
Vol.26

タイトル題字は特養ご利用の楠喜美子様に書いていただきました



特養からのご報告

七夕行事

七夕は「たなばた」または「しちせき」とも読み、古くから行われている日本のお祭り行事で、1年間の重要な五節句のひとつにも数えられています。

7月7日の七夕の夜、織姫と彦星は待ちに待った「再会」という願いを叶えます。人々は「二人のように、願い事が叶いますように」と短冊に色々な願い事を書いて、笹や竹の葉に飾るようになりました。

冬でも緑を保ち、まっすぐ育つ生命力にあふれた笹や竹には、昔から不思議な力があると言われてきました。神聖な植物ゆえに、そこに神を宿す事が出来るとも言われています。祭りの後、竹や笹を川や海に飾りごと流す風習には、竹や笹にかけがれを持って行つもらうという意味があります。

今年も、ご利用者様の願いが込められた短冊を笹に飾り付けをして、各フロアにて飾らせていただきました。



特養からのご報告

七夕行事

七夕は「たなばた」または「しちせき」とも読み、古くから行われている日本のお祭り行事で、1年間の重要な五節句のひとつにも数えられています。

7月7日の七夕の夜、織姫と彦星は待ちに待った「再会」という願いを叶えます。人々は「二人のように、願い事が叶いますように」と短冊に色々な願い事を書いて、笹や竹の葉に飾るようになりました。

冬でも緑を保ち、まっすぐ育つ生命力にあふれた笹や竹には、昔から不思議な力があると言われてきました。神聖な植物ゆえに、そこに神を宿す事が出来るとも言われています。祭りの後、竹や笹を川や海に飾りごと流す風習には、竹や笹にかけがれを持って行つもらうという意味があります。

今年も、ご利用者様の願いが込められた短冊を笹に飾り付けをして、各フロアにて飾らせていただきました。



編集・発行
社会福祉法人豊生会
ゆあほむ榛原広報委員会
奈良県宇陀市榛原長峯200-1
TEL:0745-82-8111
R2.9月発行

タイトル題字は特養ご利用の楠喜美子様に書いていただきました

特養からのご報告

七夕行事

七夕は「たなばた」または「しちせき」とも読み、古くから行われている日本のお祭り行事で、1年間の重要な五節句のひとつにも数えられています。

7月7日の七夕の夜、織姫と彦星は待ちに待った「再会」という願いを叶えます。人々は「二人のように、願い事が叶いますように」と短冊に色々な願い事を書いて、笹や竹の葉に飾るようになりました。

冬でも緑を保ち、まっすぐ育つ生命力にあふれた笹や竹には、昔から不思議な力があると言われてきました。神聖な植物ゆえに、そこに神を宿す事が出来るとも言われています。祭りの後、竹や笹を川や海に飾りごと流す風習には、竹や笹にかけがれを持って行つもらうという意味があります。

今年も、ご利用者様の願いが込められた短冊を笹に飾り付けをして、各フロアにて飾らせていただきました。



ケアハウスからのご報告

コロナ禍の中の過ごし方

2020年、オリンピックが東京で行われ、今年は楽しいことがいっぱいと思われていたのに、新型コロナウイルスと言う聞いたこともない、感染症があつとう間に全世界に広がり、ケアハウスのご利用者様には、感染予防の為に窮屈な生活を過ごして頂かないと困りました。

外出も面会も出来ず、ご利用者様のストレスは長期にわたるほど、増すばかりです。少しでも気分転換になるかと、頭の体操と題して、脳活性ドリルを置かせて頂きました。始めは興味もなく、プリントをもつていく方は、まばらでしたが、退屈な時の過ごし方に丁度良いと、一人2人



デイサービスからのご報告

紙芝居

まだ新型コロナウイルスが流行する前の今年1月、ゆあほうむ榛原で子供達とご利用様の交流を目的として、一緒にご飯を食べ、様々な催し物を企画して下さったボランティアの「榛原スマイル子ども食堂」の皆様が今回、宇陀市内のとある場所で子供同志の交流・居場所作りを目的とした活動の為、デイサービスのご利用者様が作成された紙芝居を読んで下さいました。

日頃、紙芝居に触れる機会が少ない子供達は紙芝居を楽しんでおられる様子が見られました。

まだまだ新型コロナウイルスが流行する中でボランティア活動も難しい時ですが、コロナウイルスが終息し、活動を開けて頂けることを楽しみにしておりま



今回は貴重な場を頂き有難うございました。

蒸し暑い夏の今もマスクが欠かせない状況が

コロナ対策マスク作り

今年は新型コロナウイルスの影響で榛原でもアルコール消毒液やマスクが売切れになり、気軽に購入する事が難しい状況が続きました。

施設でもマスク着用の強化の

中「マスク不足でご利用者様や職員など大変困った事態となりました。

その中で家庭科クラブの皆様が様々な生地を使って、小さめの物や大きめの物を何ヶ月も前から限られた時間の中で少しずつ一つ一つ手縫いで縫い、なんと90枚ものマスクを作つて下さいました。

出来上がったマスクはラッピングをして、デイサービスのご利用者様にお渡しさせて頂きました。

後日、デイサービスをご利用される際に、贈られたマスクを着用して来て下さいました。

「とても嬉しい」とても嬉しい又、ご家族様からも「素敵なマスクを有難うござります」とたくさん感謝のお言葉をいただきました。



トマト栽培

デイサービスでは毎年この時期になると、庭にトマトの栽培を行っており、ご利用者様にもトマトの成長をご覧になつて季節感を味わつて頂いております。

いつもは職員が苗を植えて育てているのですが、ご利用者様から「トマト栽培に興味がある」というお声があり、今年は、職員と一緒にご利用者様とトマト栽培をして頂きました。外は炎天下の為、しっかりと帽子を被つてもらい、熱中症対策を行つ



と思います。

これからもまた



植物を育て、その時その時の季節を感じられたら

楽しみです。

たうえで参加して頂いております。プランターに土をならし、肥料をまき、苗植えをして、後日伸びてきたツルを固定する為に添え木もほぼご利用者様だけでして頂きました。

ご自分達で植えられたトマトの苗で、いつも以上に愛着が湧かれる様子でご利用される日は庭のトマトをご覧になつている様子が見られました。

今はトマトの苗も成長し、小さい物や中くらいの物、真っ赤や黄色など沢山の種類のトマトが実り、収穫出来る程になりました。

これからもまたまだ沢山のトマトが出来る予定なので収穫が楽しみです。

また来年もご利用者様と園芸を通して一緒に一緒に過ごすことを楽しみます。

植物を育て、その時その時の季節を感じられたら

と思います。

これまで沢山のトマトが出来ました。

今はトマトの苗も成長し、小さい物や中くらいの物、真っ赤や黄色など沢山の種類のトマトが実り、収穫出来る程になりました。

これからもまたまだ沢山のトマトが出来る予定なので収穫が楽しみです。

また来年もご利用者様と園芸を通して一緒に過ごすことを楽しみます。

植物を育て、その時その時の季節を感じられたら

と思います。

これからもまたまだ沢山のトマトが出来ました。

今はトマトの苗も成長し、小さい物や中くらいの物、真っ赤や黄色など沢山の種類のトマトが実り、収穫出来る程になりました。

これからもまたまだ沢山のトマトが出来る予定なので収穫が楽しみです。

また来年もご利用者様と園芸を通して一緒に過ごすことを楽しみます。

植物を育て、その時その時の季節を感じられたら